

作左通信



第一一三号 令和四年五月十五日(日) 発行

令和三年度総会開催される

一筆啓上・作左の会総会が、去る四月十七日(日)七十七名の出席者を迎えて、六ツ美西部学区こどもの家で開催されました。

実施にあたっては、コロナ禍にあつて、陽性者数も下げ止まりの状態ではありましたが、安全に細心の注意をはらつての実施となりました。

総会では山田会長の挨拶に続き、令和三年度の事業報告及び決算報告がなされ、出席者全員の承認を得ました。続いて役員

の改選では、会長には長年ご尽力をいただいた山田靖氏が退任され、市川真人氏が就任し、副会長に宮地中総代の野田光宏氏、もう一人の副会長に伊藤重樹氏の後任で赤渋二区総代の柵木喜幸氏、会計には赤渋一区総代の城尾達広氏が留任され、新体制として承認されました。

新会長の挨拶では、前会長の方針を継承しつつ、時代のニーズを踏まえ組織の充実と会が継続的に発展して行く活動をしていきたいと抱負を語られました。続いて令和四年度の事業計画として、①作左通信の発行(年六回)、②ふるさと賞の表彰式、作品展の実施、③ふれあいウォーク祭りの協賛、④地域の歴史を探究する会、⑤さくさく句会、⑥「明日の作左を考える会」、⑦作左の知名度拡大、⑧作左の会ホームページ運用等が承認されました。

来賓として、衆議院議員・青山周平様、愛知県議会議員・新海正春様、岡崎市議会議員・廣重敦様はじめ多数の方にご臨席を賜りご祝辞をいただきました。引き続きの講演会では、講師におかざき塾歴史教室主宰の市橋章男氏をお招きし、「岡崎時代の家康公」についてご講演をいただきました。

来賓として、衆議院議員・青山周平様、愛知県議会議員・新海正春様、岡崎市議会議員・廣重敦様はじめ多数の方にご臨席を賜りご祝辞をいただきました。

引き続きの講演会では、講師におかざき塾歴史教室主宰の市橋章男氏をお招きし、「岡崎時代の家康公」についてご講演をいただきました。

*講演の内容は、作左の会ホームページに掲載してあります。



総会会場風景



作左の会 検索

「岡崎時代の家康公」

天下人の土台は
岡崎で作られた

講師 市橋 章男 氏

1954年岡崎市生まれ。國學院大學で史学を専攻。新編岡崎市史調査員。教職員退職後、ふるさと岡崎にかかわる歴史・人物の著作活動を始める。2005年、岡崎長誉館で「おかざき塾歴史教室」を主宰開講。2017年、タニザワ大学研修センターで「岡崎ふるさと歴史講座」を開催。元二松学舎大学大学院研究員。全国歴史研究会特別会員。

普段から、丁寧に家康の話をしてと、時々頼まれますが、来年は大河ドラマが家康なので、NHKからも話を聞かれます。大河ドラマを見て(岡崎人として)誇りのようなものが起こるといいのですが。だから、NHKには、「ハチ味噌」の古い仕込み桶を再利用した大太鼓を使えと言ってるんです。しかし、大きすぎるので(直径約2メートル)…！岡崎でロケをとというのはこだわりすぎない方がいいですね。岡崎は発展してしまって、里山は現代的すぎて、ロケには向きません。三河弁は標準語の元でもありますから、ドラマの中で是非使ってくれと言っております。



写真⑤ 家康の「初陣具足」
(金箔甲冑『金溜塗具足』)

◆写真は、家康館にあるレプリカです。本物は久能山東照宮にあります。(重要文化財) 二枚胴具足で実用的に作られている、家康らしい物です。



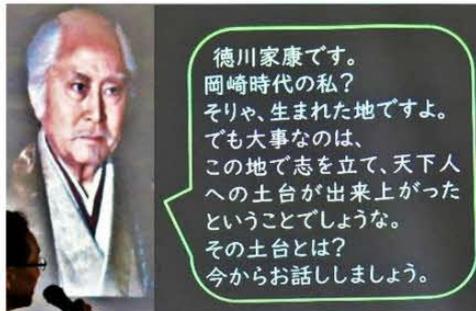
写真⑥ 松平元康像 (騎馬像)

◆岡崎城 二の丸跡のトイレの横にあります。19歳の家康(元康)が岡崎に戻って来た時の姿を表しています。



参考写真

まず、生まれたころの岡崎は？



徳川家康です。岡崎時代の私？ そりゃ、生まれた地ですよ。でも大事なのは、この地で志を立て、天下人への土台が出来上がったということでしょうな。その土台とは？ 今からお話しましょう。

◆この絵図は、曲輪などうまく描けています。「空堀」は石垣が全くありませんでした。家康の時は石垣をやってなかったんです。石垣を使ったのは、信長が作った安土城が最初です。

◆「本丸」も天守はありません。

◆周辺を見ると、西の方は泥田です。



清康～家康の時代の岡崎城 (予想図)

安城(安祥)松平家が宗家

◆地域は、“川があって、街道があって”栄えます。この地域で、まず発展したのは乙川の上流です。秦梨の方ですね。足利時代はあちらの方に集まっていた。

◆松平氏が最初に攻めたのは、岡崎でなく安城(安祥)です。安祥城は、現在の安城市歴史博物館のところにありました。安祥城が松平家の本拠地の城だったんです。

◆しかし、織田氏の三河進攻で、安祥城は織田信秀にとられてしまいます。(1540年・天文9) このことは岡崎(などの)松平分家を動揺させました。そして、松平一族は分裂(織田方と今川方に分裂)していきます。

興味のある方はホームページにて続きを見てください。